《 小野連携型小中一貫校便りNo.3　Ｒ５/１１/１５ 》

小　野　の　学　舎（まなびや）

文責　藤岡市立小野小学校　校長　村田仁志（22-2546）
藤岡市立小野中学校　校長　大倉　猛（24-0104）

「学校・家庭・地域の協働による『夢に向かってかがやく子』育成アクションプラン2022」【学校の取組】について

記録的な猛暑の夏が終わり、秋の気配から冬に向かっていることが分かる朝晩になりました。一時の勢いはありませんが、新型コロナウイルス感染症の心配は続いています。また、今年はインフルエンザの流行が顕著で、藤岡市内の小・中学校でも学級閉鎖が相次ぎました。これまでの感染予防の徹底をあらためて呼びかける等、安心・安全な教育活動が継続できるよう取り組んでいきます。今後ともよろしくお願いいたします。

さて、これまでも度々お知らせしています通り、今年度は「学校・家庭・地域の協働による『夢に向かってかがやく子』育成アクションプラン2022」の周知・活用に取り組んでいます。

今回は、その中から学校の取組（授業について）をご紹介します。

取組　子供主体の、分かる授業づくりを実践します。
（「学びのつながり」「ＩＣＴの効果的な活用」等の工夫）

○「学びのつながり」について

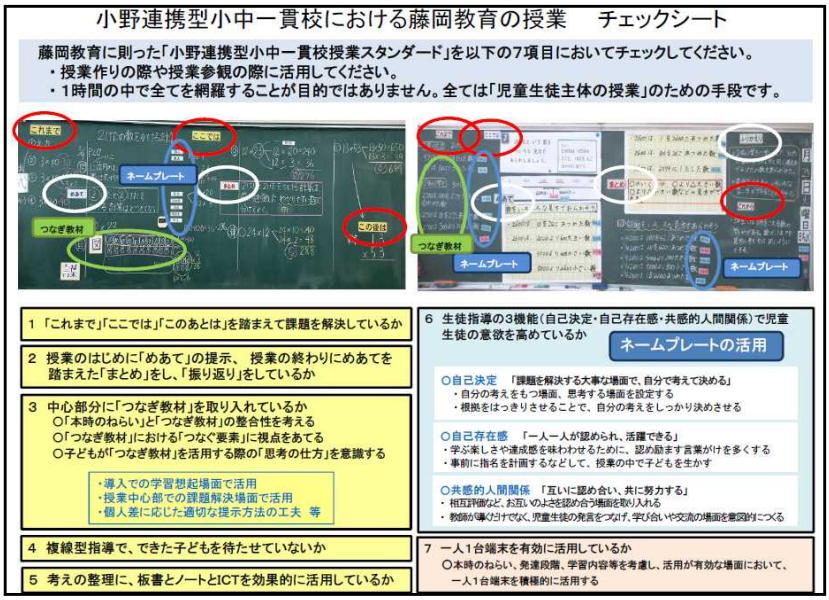
小野一貫校では、子供たちが「これまで」どのような学習をし、「このあとは」どのような学習につながるのかを踏まえ、「ここでは」何を学習するのかを明確にした授業づくりに取り組んでいます。子供が考える際には、「これまで」に学習した内容などを掲示物やプリント、タブレット等を使って「つなぎ教材」として活用したり、教師がつなぐ内容を示したりしながら学習効果を高めています。また、小野中の数学・理科・英語・美術の教員（兼務教員）が、年間をとおして小野小６年生の算数、理科、英語、図工の授業を担当しています。この実践により、小学校段階から教科担任制（教科毎に授業者が替わる）が実施でき、子供たちはより専門的な指導を受けることができています。

○「ＩＣＴの効果的な活用」について

文部科学省のGIGAスクール構想により、子供一人一人にタブレットが配布されています。小野一貫校では、子供たちの学力向上のための有効なツールとしてタブレットを活用しています。具体的には、授業の始めの学習意欲を高めたい場面や疑問点を調べる場面、実験や観察の結果を記録したり自分の考えをまとめたりする場面、自分の考えを班や学級で共有する場面、学習のまとめをする場面等で使用しています。子供たちはあっという間に操作できるようになり、主体的に取り組んでいます。

○「小野連携型小中一貫校における藤岡教育の授業　チェックシート」について

今年度新たに「小野連携型小中一貫校における藤岡教育の授業　チェックシート」を作成しました。授業参観やオープンスクールの際に参考にしていただきたいと思っています。



おのハンモックだより

R5.11.15

☆４年チノービオトープ環境学習☆

今回も学校からの行き帰りと、現地での安全を見守りました。車が来るとき端に避けるよう促したり、信号を渡る際に素早くできるように先生の指導を良く聴くよう伝えたりすることに加え、熱中症防止のため水分補給の声かけもしてみました。

子供達の素直な様子とビオトープの涼しさに癒やされ、結果的に自分が楽しんでしまうボランティアになりました。次回も参加できたらやりたいなと思います。　○○　○○○

☆中学２年生マナー講習会☆

７月６日（木）中学２年生のマナー講習会がありました。

ヨシモトポールの講師の方々から、チャレンジウィークに向けて大切なことを学びました。返事は「拝」という意味であることやお辞儀の角度など、ボランティアで居合わせた私もとても勉強になりました。

各教室に分かれて電話の演習があり、使用した電話機をその都度アルコール消毒するなどのお手伝いをしました。生徒達の緊張感溢れる姿に私も背筋がピシッと伸びました。子供達がまた一歩、大人への階段を上がったように感じました。頼もしく成長を遂げた生徒達は、チャレンジウィークで活躍してくれました。

○○　○○○

☆談夢祭　受付☆

今年も小野中談夢祭の受付をおのハンモックコーディネーターで行わせていただきました。

去年は学年毎に入れ替え制でしたが、今年は全学年観覧できることに喜びを感じました。

朝集まったばかりの時は生徒たちも緊張感漂う雰囲気でしたが、みかぼみらい館に入るといよいよとという心意気で「おはようございます！」と元気な声で挨拶をしてくれ、小野中生の清々しい姿に談夢祭の成功を確信しました。

受付では生徒に負けないように元気な対応と挨拶を心掛けました。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。○○○　○○

☆漢字検定試験監督☆

１０月２０日小野中にて漢字検定が行われました。

金曜日の午後１週間の疲れがたまる中、生徒達は各々の級に分かれ、実力を最大限発揮しようと頑張っていました。「漢字検定」に真剣に取り組む生徒達を見ていて“漢字ってなんでこんなに複雑で数が多いのだろう？”と素直に思ってしまいました。それを２種類の仮名文字とともに使いこなしている日本人ってすごい！！そしてその漢字に自ら挑戦している目の前の中学生たち、なんて素晴らしいんだろう！と思いました。

検定を受ける生徒たちを支え、励ますこと。そんなボランティアができたことを私の人生の１ページに加え、「全員受かりますように!!」と思った時間でした。　○○　○○

その他の色々ボランティア

小野小３年チノー環境学習

私たちも自然に癒やされ、子供にも癒やされたボランティアでした。安全に楽しく秋の虫探しができました。

○○○○・○○○○

小野小新１年生☆就学時健診☆

受付に２名のボランティアさんが入ってくれました。

小野小６年ミシン学習

子供達と過ごす時間はとても楽しく、次回が待ち遠しいです。　○○○○

ボランティアさん募集中です！

おのハンモックのグループLINEができました。ご興味のある方はまずは登録からお願いします。

後日コーディネーターよりご連絡させていただきます。